

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(恵亮院蔵)

餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島1187

納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187

恵亮院 TEL/FAX 086-942-3788

本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823

吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789

定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490

明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069

圓乗院 TEL 086-942-2356

ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

一口法話

令和

新時代「令和」を迎えて

初春の令月にして、気淑く風和ぎ、

梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す

二〇一九年五月一日より元号が「平成」から「令和」へ改められました。日本中が慶びに包まれた中での改元となりましたね。

皆さまもご存じでしょうが、この「令和」の語源は奈良時代末期に成立したとみられる日本に現存する最古の和歌集「万葉集」の巻五、梅花の歌第三十二首の序文です。(先記) 四季がある日本の美しい様子を端的に表している、改めて日本の良さを感じることが出来ます。

そして、「万葉集」という日本の財産にも改めて注目が向けられております。餘慶寺にも本堂(国重文)、薬師如来坐像(国重文)、聖観音立像(国重文)をはじめ、多くの寺宝、日本の財産があります。これらを護持していくこと、広く伝えていくことは私たちの責務だと考えております。

また、「令和」を迎えた五月一日からは餘慶寺と吉井川を挟んで隣接する西大寺との合同巡拝「両界曼荼羅三重塔巡り」も新たに開創。

胎藏界・金剛界の両界の大日如来を中心に仏の世界を広げていければと存じます。

「令和」の新時代に生きる私たちが平穩無事で、美しく調和しあい、希望で満ち溢れるようにしていきたいものです。



餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日(於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～(8月はありません)
護摩祈祷をしています。ご祈祷のお申し込みは随時納経所で受け付けています。

観音縁日(於 本堂)

毎月18日 午前8時～
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお詣りください。

餘慶寺境内紹介

(両界マンダラ三重塔巡り)

西大寺と餘慶寺には、地元の木工集団である邑久大工が建てた三重塔があります。

塔はお釈迦様の供養塔で、仏教の象徴でもあります。仏教では大切なものの周りを時計回りに回り信心や敬意を表します。塔を時計回りに三周回ってお参り下さい。

塔の本尊は西大寺が胎藏界大日如来、餘慶寺は金剛界大日如来です。

両方をお参りしていただくと胎藏界と金剛界の両界を回っていただける所から「両界マンダラ三重塔巡り」と名付けました。

特に餘慶寺では塔の四面に蓮台石を配置しました。石に乗り塔に向かって合掌していただくのがお参りの仕方です。

蓮の花は仏の象徴で、蓮台石に上がるというのは自分の仏性(仏になる性質)を思い仏と向き合うという意味があります。

お参りの後は御朱印はもちろんのこと、それぞれの仏様にちなんだ念珠もあり、腕輪念珠を作ることもできます。ぜひお詣りください。



よけいじ寺子屋だより

会場 餘慶寺会館(十四時)

寺子屋写真館



今後の予定

☆「仏さまにお供えするもの」

講師 本乗院住職

六月九日(日)

小林 周伸 師

☆「江戸時代大富村の若者達がハメをはずして叱られた話」

講師 瀬戸内市立図書館館長

六月三十日(日)

村上 岳先生

☆「令和」の時代に込める思い

講師 明王院住職

七月十三日(土)

岡本 昌幸 師

☆「寺遊びinよけいじ」

小学生対象

七月二十九日(月)

※どなたでも聴講可能です。(無料)
お誘い合わせのうえ、ご参加ください。
八月はお盆期間のため、寺子屋はお休みします。



編集後記

よく遊慶の庭で遊んでいた子供達がランドセルを背負って小学校へ登校して行く姿、まだまだ体に合っていない学生服を着て自転車で通学している子を見てると春を感じますね！
春といえば桜ですがそれ以外にも色んな事で春を感じる事ができてとても新鮮な気分になりますね！

福鈴まつり、今年も開催します。詳しくは別紙ご案内をご覧ください。

毎月第二日曜日午後二時より阿弥陀堂にて納骨堂説明会を行っています。

餘慶寺水まつり

今年も八月最終土曜日(八月三十一日)の十八時より、恒例の水まつりを開催いたします。

まず「施餓鬼会」法要では、三界万霊、すべての命を供養し、その功德がご先祖様やご家族、自らにも分け与えられます。餘慶寺の各院僧侶がおつとめをし、ご参拝の皆様も、本堂に設置された水棚に進んで経木塔婆の供養をしていただきます。

引き続き「万灯会」がとり行われます。境内は、供養の灯りで幻想的に照らし出され、癒しの音楽が心を和ませます。

恒例となりました寺院婦人による縁日広場も好評です。お菓子すくいなどお子さまにも楽しんでもらえますのでご家族と一緒に楽しみたいと思います。

夏の終わりは、ご家族お揃いで上寺山餘慶寺へ、お参りください。



万灯会にて



施餓鬼会法要にて

第3回

『寺遊びinよけいじ』

七月二十九日
開催!

別紙申込書で
お申込みください

※募集人数四十名
先着順



第2回寺遊びinよけいじ/己書体験の様子

写経会にご参加ください

七月二日(月)〜三日(水)早朝五時

(於 本堂)

詳しくは、別紙申込書
をご確認いただき、志
納金を添えて各院また
は納経所へお申込みく
ださい。

※椅子席をご用意いたします。



古い塔婆のお焚き上げや、古い盆提灯の供養もしていますので餘慶寺本堂へお持ちください。

GW合同企画のご報告

新しい元号を迎えた五月一日〜五日の期間、金陵山西大寺様との合同企画「兩界マンガラ三重塔巡り開創初詣」が行われました。

子ども達がそれぞれの夢をウロコに描き明るく豊かで災難の無い未来を願って揚げられた夢鯉(夢来い)のぼりや改元を祝って参拝の皆様と飛ばした風船が境内に奉祝の雰囲気を作り、天台宗(餘慶寺)と真言宗(西大寺)の宗派を超えた合同法要や、お寺deフェスinよけいじ(音楽祭)、またワークショップや普段体験することができないお坊さんの着付け体験や仏器磨き体験などが行われました。

「令和」の新時代が平穏無事で、美しく、希望で満ち溢れることを山内僧侶一同祈念致します。



三重塔開創合同法要



お寺deフェスinよけいじ

桜まつり・花まつりのご報告

四月一日〜八日の期間、餘慶寺では恒例の桜まつりが開催されました。今年は花冷えの為、桜の咲いている状態が長く続きたくさんの方がお花見弁当を片手に楽しまれたかと思えます。

期間中は本堂外陣にお祈りした花御堂へのお参りや薬師堂内の特別拝観、寺院婦人による「さくらカフェ」や甘茶の無料接待(八日のみ)などが行われました。毎年お参りに来られている方もいらつしゃれば、今年初めてお参りに来られた方もおられ、それぞれに多くのおかげをいただいたことと思います。



弁天池を彩る桜